

薩摩中央高校だより



鹿児島県薩摩郡さつま町虎居1900番地

令和4年
2月号



←毎日ブログを更新
是非チェックを!!



ウェブ検索- 薩摩中央高等学校

検索



総合選択説明会

本校では、生徒の多様な学習ニーズに対応し、進路実現を図るために、「総合選択制」を2・3年次に取り入れています。これを通して、生徒の進路や興味・関心に応じて学科の枠を超えた科目を選択学習できます。本校における自慢となる科目です。生徒のみなさんはどの教科を選択しようかワクワクしていることでしょう。次のような講座が開設されています。

国語探究 数学探究 英語探求 生物活用 情報処理
工業技術基礎 簿記 コミュニケーション技術
地理歴史探究 音楽・美術・書道 植物バイオ
ファッション造形基礎

農業高度化研修講演会

地元さつま町で有限会社南原農園を経営しておられる代表取締役の南原武博さんを講師にまねいて行いました。コロナ禍での経営の現状や、これからの世界人口の増大に伴い、農業の重要性がますます高まることなど話されました。本校の前身である宮之城農業高校の卒業生であることから、生徒は親近感を持って熱心に聞いていました。



課題研究発表会(AE科)

1月21日(金)に本校体育館で行いました。これは3年次に自らで研究課題を設定し研究を進め、その成果を発表するものです。発表した3年生は、「緊張したが、1年間の成果を上手に発表できた」「後輩に自分たちの研究を引き継いでほしい」など、充実した機会になったようです。発表態度はもちろん、聞く態度も良好でした。お疲れ様!!



【 開会式 会長挨拶 】



【 スライドによる発表 】

介護福祉士国家試験(W科)

1月30日(日)に福祉科3年生が、鹿児島医療技術専門学校で行われた介護福祉士国家試験を受験しました。受験という重圧だけでなく、感染症対策への不安とも戦いながら、放課後の個別学習や課外、模試などに意欲的に取り組んできました。その成果か、受験当日はとても落ち着いた表情で試験に臨めたようです。きっと全員が自分のベストを尽せたのではないのでしょうか。本当にお疲れ様でした。



【 受験前日 教頭先生より激励 】



鹿児島県立宮之城農業高等学校

開校 明治45年4月

閉校 平成19年3月

校門を入り右手に本校の歴史を刻んだ石碑があります。明治45年に創立され、戦前は宮之城蚕業学校、あるいは農蚕学校という呼び名でした。当時は養蚕業がさかんで、宮之城は繭の一大産地だったようです。多くの製糸工場もあったようです。戦後は宮之城高校となり、普通科、農業科でスタートしました。その後2つの学校に分かれましたが、再び合併し薩摩中央高校となりました。その間多くの人材を輩出し、様々な分野で活躍されています。